

一 高等女學校

高等女學校八年制ノ實施ハ當分ノ内之ヲ延期ス

二 青年學校

工場職業場ニ於テ卒業ニ從事スル生徒ニ付テハ敎室内ニ於テ  
職業ハ極力之ヲ修練スルト共ニ市場ノ實情ニ即シテ卒業ノ後  
、能力ノ發達ニ努ムル如ク刷新改革ス

三 中等學校

(イ) 昭和十九年三月ヨリ四學年修了者ニモト被學級入學ノ資格ヲ  
附與シ昭和二十年三月ヨリ中等學校四年制施行期ヲ以テ之ヲ  
施ス

(ロ) 昭和十九年度ニ於ケル中學校及高等女學校ノ入學定員ハ全

一 四ノ五シテ前年度ノ入學定員ヲ超エシメズ工業學校、農業學校、  
女子商業學校ハ之ヲ補充ス

(ハ) 男子商業學校ニ就テハ昭和十九年度ニ於テ工業學校、農業學校、  
女子商業學校ニ補充スルモノヲ除キ之ヲ略減少ス

四 高等學校

(イ) 高等學校ニ付テハ步兵適齡ニ達セサル者、入學延期ノ措置ヲ  
受ケル者等ニ對スル授業ハ之ヲ延期ス

(ロ) 昭和十九年度ノ入學定員ハ文科ニ在リテハ全四ノ五ニ達セズ  
前ノ三分ノ一ヲ超エシメス、理科ニ在リテハ所要ノ補充ヲ行

丙) 大學及專門學校

(イ) 大學及專門學校ニ付テハ新兵適給ニ達セサル者、入學延期ノ措  
置ヲ受ケル者等ニ對スル授業ハ之ヲ繼續ス

(ロ) 理科系大學及專門學校ハ之ヲ整備補充スルト共ニ文科系大學  
及專門學校ノ理科系ヘノ轉換ヲ圖ル

(ハ) 文科系大學及專門學校ニ付テハ救集猶豫ノ停止ニ伴フ授業ト  
ノ關係並ニ防空トノ見地ニ基キ必要アルトキハ適當ナル場所  
ヘ移轉教壇ヲ行フ

私立ノ文科系大學及專門學校ニ對シテハ<sup>其ノ</sup>教育内容ノ整備改善  
ヲ圖ルト共ニ相當教ノ大學ハ之ヲ專門學校ニ轉換セシメ專門

學校全數ノ入學定員ハ總額前ノ二分ノ一程度タラシムルヤ  
ウ之ヲ適合教壇ヲ行フ

(ニ) 女子專門學校ハ前項ノ條理ノ目録ノ外トシ其ノ教育内容ニ付  
テハ男子ノ立場ニ代ハルベキ職業教育ヲ施スガ旨ニ所學ノ改  
正ヲ行フ

丙) 各種學校

(イ) 男子ニ付テハ軍檢定學校及特ニ決定スルモノノ外之ヲ整頓  
ス

(ロ) 女子ニ付テハ軍檢定學校ノ外戰時國民生活確保ト教學ナル

予ノ及職並補遺ト以英ナルモノヲ除キ之ヲ改題ス

二 教員ノ修養ニ付テハ其ノ措置ヲ講ズ

(イ) 教員養成所ニ付テハ其ノ授業ヲ講ス

(ロ) 教員養成所ニ付テハ從前別段ノ定ナキ者ニ在リテモ一定

年限ノ修養ヲ課ス

(ハ) 現役以外ノ軍人及警テ車人又ハ官更タリシ者其ノ他選考應選

アル者ヲ教育者トシテ採用スルノ方途ヲ講ズルト共ニ改術者

其ノ修養成績ニ付所要ノ補充ヲ圖ル

(ニ) 教員養成所ニ付所要ノ補充ヲ圖ル

三 教育實踐ノ一環トシテ選徒ノ戰時勤勞勳員ヲ高度ニ強化シ在學期

間中一年ニ付専ネ三分ノ一相當期間ニ於テ之ヲ實施ス

四 在學中勳集セラレタル者ノ卒業資格賦與ニ付テハ特別ノ取扱ヲ考

慮ス

五 在學中勳集セラレタル者ノ除給後ノ補遺ニ付テハ特別ノ取扱ヲ講

ルト共ニ綜合整理セラレタル選考ノ舊在學者アル場合ニ於テハ職

位ニ以應ナル施設ヲ講ズ

六 學校ノ綜合整理ニ伴フ教職員ノ措置ニ關シテハ綜合的ニ之ヲ取

扱スルニ付テハ其ノ他必要ナル方面ノ所要ニ充當シ時ニ大

學、專門學校教職員ニ付テハ可及的其ノ研究ヲ繼續シ得ル如ク措

置ス

七、本要綱中、所定ノ條、其必要ナルトキハ、學校及學科ノ廢止、授業ノ停止、  
 宗旨ノ改定、組織ノ移轉等ヲ命シ得ル如ク、法制上必要ナル措置ヲ  
 講ズ  
 八、學校ノ敷地、構造、修繕等ヲ命シタル場合又ハ本要綱中特別  
 ノ必要ナル場合ハ、所存ニ於テ之ガ補助其ノ他必要ナル方途ヲ講ス  
 尙特ニ私立ノ理科系大學及專門學校ノ場合ニ在リテハ其ノ學校ノ  
 経理上必要アリト認メタルトキハ政府ニ於テ經常費ニ付適當ナル  
 補助ヲ爲スモノトス

支甲第二 號  
 起案 昭和十九年二月五日  
 閣議決定 昭和十九年二月六日 施行  
 裁可 昭和十九年二月七日 公布

内閣總理大臣

*(Signature)*

内閣書記官長

*(Signature)*

外務大臣	海軍大臣	大東亞大臣
<i>(Signature)</i>	<i>(Signature)</i>	<i>(Signature)</i>
内務大臣	司法大臣	農商大臣
<i>(Signature)</i>	<i>(Signature)</i>	<i>(Signature)</i>
大藏大臣	文部大臣	軍需大臣
<i>(Signature)</i>	<i>(Signature)</i>	<i>(Signature)</i>
陸軍大臣	厚生大臣	運輸通信大臣
<i>(Signature)</i>	<i>(Signature)</i>	<i>(Signature)</i>

別紙兩院ノ議決ヲ經タル大日本育